

平成26年度予算見積調書

課室名：農林総合研究センター
 担当名：総務・企画・試験研究調整担当
 内線：4082 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B50	農林総合研究センター施設整備事業			一般会計	農林水産業費	農業費	農業研究費	農林総合研究センター施設整備事業費		
事業期間	平成25年度～平成27年度	根拠法令	なし				戦略項目	08	埼玉農業の競争力強化	
							分野施策	030201	収益力ある農業の確立	
1 事業の概要 気候変動、産地間競争など本県農業が直面する課題に対応し研究機能を強化するため、農林総合研究センターに実験棟、温室等を整備する。 (1) 農林総合研究センター施設整備事業 443,748千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 農林総合研究センター施設整備事業 農林総合研究センターの研究機能強化に必要な施設、設備整備に係る事業を実施 実験棟、温室、作業・資材庫、ほ場の整備、既存施設の改修工事 試験研究用機器などの備品の移転費用など 443,748千円 (2) 事業計画 ア 農林総合研究センター施設整備事業 平成26年度(単年度) 基本設計・実施設計、本館改修などの建築工事、本館の実験器具移転 443,748千円 平成26年度、平成27年度(継続費分) 整地工や給水工などの土木工事、実験棟新設工事 567,435千円 平成27年度(単年度) 実験棟の実験器具移転等 (3) 事業効果 ア 研究資源の集中が可能となり、研究環境の充実が図られる。 イ 研究体制を再構築することで、横断的な研究が可能となり機能強化が図られる。 ウ 平成27年度に隣接地に移転・開校する農業大学校と共に農業振興の拠点となる。 エ 施設整備により初期投資費用と維持管理費の縮減が図られる。						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地域活性化事業債(318,000千円)の元利償還金の30%が後年度基準財政需要額に算入される。										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6人=57,000千円(うち3人増員)										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	前年との対比
		県債								
決定額	443,748	353,000						90,748	438,293	
前年額	5,455							5,455		